

# デマンド監視制御ソフト

**WRS-DMD**

## 概要

### ■ デマンド状況の把握と自動制御で電力のピークカットに貢献

『デマンド監視制御ソフト』は、日報月報ソフトのオプション機能として、デマンド電力の監視・制御を行うソフトウェアです。目標のデマンド値を超過しないよう、状況に合わせて警報出力や空調機の制御などを自動で行うことが可能です。



デマンドのピークカットに必要な機能を搭載！

## 型式

**WRS-DMD**

## 動作環境

※日報月報ソフト (WRS-REPO) のアドオンソフトのため、動作環境等は日報月報ソフトに準じます。

CPU	インテル® Core™ 2 Duoプロセッサ(1.8GHz)以上
メモリ	1GB以上推奨
ハードディスク容量	インストール時、80GB以上の空き
ディスプレイ	XGA (1024×768)以上
COMポート	COM1~COM5 ※COM3~COM5はRS232C拡張ボードを使用している時に有効

## 基本機能

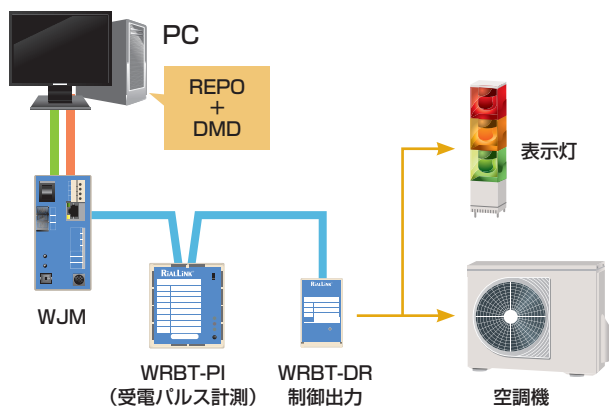
- デマンド電力の予測と監視
- デマンド超過予測時、負荷を自動で段階制御

## 仕様

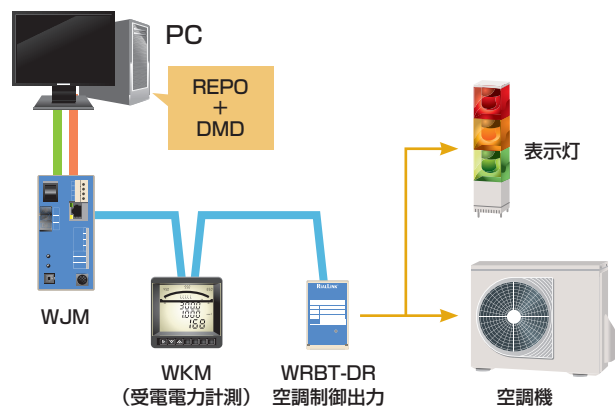
デマンド監視時限	15 / 30 / 60 分より選択
サンプリング時間	1 / 3 / 5 分より選択
時間帯設定	3つの時間帯でそれぞれデマンド設定が可能
アラーム機能	注意、警報、遮断の3段階設定
遮断制御機能	最大16点までの制御信号を段階出力 デマンド予測値に合わせて自動復帰
デマンドディレイ	デマンド時限スタート時に任意の時間で制御ディレイ設定
クライアント対応	日報月報ソフト「CSタイプ」使用時は最大6台のパソコンで管理可能

## システム構成

### デマンドパルス信号によるデマンド監視



### 受電部に設置したCT、VT信号から計測するデマンド監視



画面

デマンド監視画面

現状の使用電力量や、時限ごとの予測デマンド、信号の遮断状況などが確認可能!

【警報・制御の発生タイミングについて】

● 注意警報

現在電力が目標現在電力を超えたときに発生  
(白線が青線を超える)

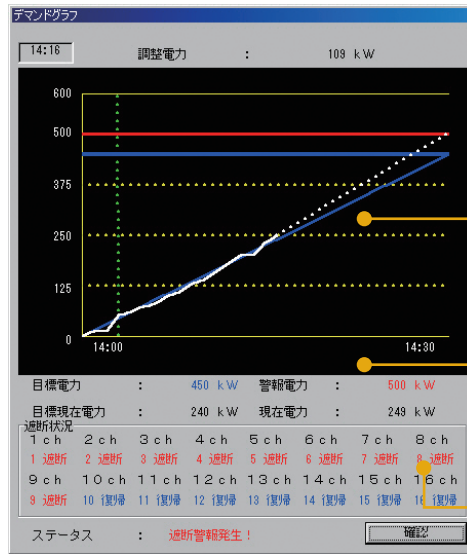
● 遮断警報&制御

調整電力が遮断電力を超えたときに発生

$$\text{調整電力} = (\text{予測電力} - \text{目標電力}) \times \text{デマンド時限} / \text{残り時間}$$

● 超過警報

現在電力が超過電力を超えたときに発生  
(白線が赤線を超える)



白線が現在までの使用電力量で、点線が今後の予測電力量です。目標設定した青線を超えないよう、警報や制御信号を出力します。

1分ごとにグラフや数値を更新します。

制御モジュールの遮断状況を確認できます。

デマンド設定画面

デマンド時限や目標値設定、制御チャンネルの指定など、細かな設定が可能!

時間帯ごとに目標とするデマンド値を変えることができます。工場の稼働時間、非稼働時間で別設定にすることが可能です。

制御と復帰の順序を選択することができます。

No.	時	分	秒	IPアドレス	モジュール名称	モジュール種別	コネクタ
1	3	3			JOINT089	ジョイント232C-LON	

デマンド	時間	警報電力 (kW)	遮断電力 (kW)	目標電力 (kW)	復帰電力 (kW)
デマンド1	00時 ~ 00時	500	30	450	50
デマンド2	00時 ~ 12時	500	30	450	50
デマンド3	12時 ~ 00時	500	30	450	50

No.	時	分	秒	IPアドレス	モジュール名称	モジュール種別	コネクタ									
1	1 ch	2 ch	3 ch	4 ch	5 ch	6 ch	7 ch	8 ch	9 ch	10 ch	11 ch	12 ch	13 ch	14 ch	15 ch	16 ch

目標、警報、遮断、復帰の値をそれぞれ設定できます。

制御モジュールと遮断チャンネルの割り当ても設定画面で簡単に設定可能です。